資料２

乗降管理システム（だれドコ）について

児童が安全に通学するために、乗降管理システムを導入します。このシステムを利用することにより、保護者・市・学校・添乗員の四者間で必要な情報を共有することができます。

保護者のみなさまには、ご自身のスマートフォン等を利用していただきます。

（１）利用システム

システム名	だれドコ
提供事業者	フルティフル合同会社
ホームページ	https://frutiful.net/
導入実績	茨城県行方市

（２）機能

	保護者	市・学校	児童	添乗員
ルート管理（バス停・乗車時刻）	事前登録（済）	保護者が事前登録をした内容を基に、児童が利用するバス停と時刻をシステムに登録する。	登録したバス停と時間に乗降する。	専用タブレットでルート毎の名簿を確認する。 ※個人情報は含まれない。
非乗車連絡	バスを利用しない日は、スマホで報告する。	システムで確認する。 ※自動反映	－	名簿で確認する。 ※自動反映
乗降確認	スマホでお子さまの乗降時刻を確認する。	システムで確認する。	乗降時に、バス車内に設置する読取機にＱＲコードをかざす。 ※後日配布	児童のＱＲコードを読み込み、名簿と照合する。 ※登録外のルートで乗降しようとすると、エラー表記となる。
バス位置情報	スマホで経過地点を確認する。 ※地図上では確認できない。	システムで確認する。	－	ＧＰＳ内臓の専用タブレットを所持する。
帰る時間の変更	「事前に登録した時刻と違う時刻のバスに乗車する際の一時的な変更」がある場合は、事前にご連絡ください。 （例：都合により明日は児童クラブを利用せずに授業後に帰宅する場合。等）			

（３）利用方法

【保護者】

①事前登録

市役所へ申し込む。←８月に電子申請システムで事前登録済みです。

②本登録

市がご家庭ごとのＩＤとパスワードを発行し、３月９日の説明会の際に資料を配布します。資料に沿って登録（ログイン）をしてください。

【児童】

登校時には必ずＱＲコードの用紙を持ってきてください。スクールバスに乗車・降車するときに必要です。

【説明会】

保護者のスマホでの操作方法等については、３月９日（日）の説明会で説明します。

（４）注意事項

以下のいずれかに該当する場合は、１２月２０日（金）までに必ず学校教育課へご連絡ください。

①事前登録で登録したバス停を変更する方

②事前登録において、「児童クラブを利用する」または「放課後子ども教室を利用する」とした方で、「どちらも利用しない」に変更する方

③事前登録において、「児童クラブ・放課後子ども教室のどちらも利用しない」とした方で、どちらかまたは両方を「利用する」に変更する方

④事前登録において、「児童クラブを利用する」とした方で、「児童クラブを利用せずに放課後子ども教室のみを利用する」に変更する方

⑤事前登録において、「放課後子ども教室のみを利用する」とした方で、「児童クラブを利用する」または「児童クラブ・放課後子ども教室の両方を利用する」に変更する方

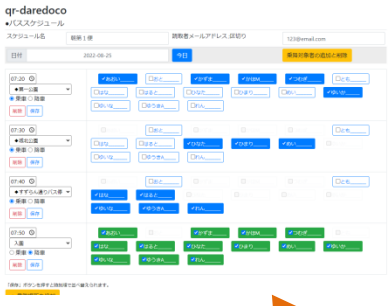
使い方としくみ（QR だれドコ）

QR だれドコの「バスモード」はバスに乗降する児童一人ひとりの予定を管理し、登校時と下校時に点呼をしながら乗降を行う仕組みです。バスの乗降口の QR 読取機に持ち歩き用 QR をかざします。保護者の安心と乗降ミスの防止につながります。点呼や日々の報告書の送信が自動で行われるため運行者の負担も軽減されます。

管理者（学校）

乗車通知

管理画面



降車通知

管理者は
・運行・乗降状況
・予定外で乗車した児童
・乗車しなかった児童
を画面で確認します。

予定外の乗降があった場合は管理者や保護者に要注意メールが自動送信されます。

児童　（登校の例）

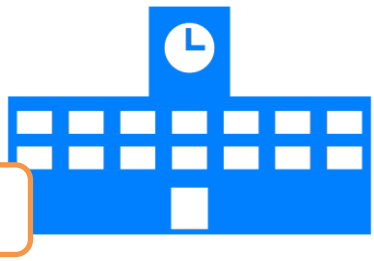
乗車

QRコード
読取機

乗降口の読取機に QR コードをかざします

読取機から 2cm～10cm 程度の距離でかざします。

学校へ



降車

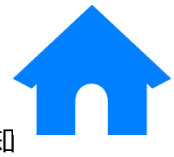
QRコード
読取機

運行報告書
（自動メール）

降車時に再度 QR コードをかざします
必ず乗車降車それぞれでかざして下さい。

帰りも同様です。必ず乗車降車それぞれで QR コードをかざして下さい

保護者



乗車通知

スマホ

※児童の状況を確認したり、通知メールを受け取ったりするには QR だれドコへの登録（無料）と管理者からの許可が必要になります。

降車通知

フルティフル合同会社